



2020 年 1 月 14 日 (火) 17:00~18:30

先端酵素学研究所 B 棟 1F 交流ホール

糖タンパク質を対象とした  
構造解析技術の開発と  
タンパク質の糖鎖修飾の特異性を決定する  
分子メカニズムの解明

名古屋市立大学大学院薬学研究科  
生命分子構造学分野

矢木 宏和 博士

糖鎖は、免疫、感染、発生などの様々な生命現象に関与している。本発表では、私たちが取り組んできた糖鎖のシーケンス技術、構造解析技術の開発とそれを利用した糖タンパク質糖鎖の生物機能発現機構について報告する。特に、糖転移酵素の構造や局在に着目した糖鎖修飾の特異性を決定するメカニズムに関して紹介したい。

本セミナーは、大学院特別講義（医科学・栄養生命科学・口腔科学教育部）を兼ねています。教職員、大学院生、学部学生等、興味を持つ全ての方のご来聴を歓迎致します。

お問合せ先：先端酵素学研究所プロテオゲノム研究領域 ゲノム制御学分野  
片桐豊雅 内線 9478 [tkatagi@genome.tokushima-u.ac.jp](mailto:tkatagi@genome.tokushima-u.ac.jp)